



楽しくて力のつく学校

石部小学校 校報 第60号

平成25(2013)年11月18日

電話:77-2030

Fax:77-6733

〒461-0001 [http://www.edu-konan.jp/ishibe-el/]

実りの秋～稲刈り(5年生)

先月17日、5年生が稲刈りをしました。「刈り取る→束ねる→脱穀する」の一連の作業を「ふれあい農業いしべ21」の方々に丁寧に教えていただきました。7月16日には「草取り」も体験。「稲作」の大変さがわかったとは決して言えませんが、いくつかの作業を経て、やっとお米の収穫ができることは理解できたと思います。稲作を身近に経験することにより、お米やお米を作ってくくださる人々に対する感謝の気持ちは勿論のこと、食糧や環境の問題等についても関心が高まることを願わずにはいられません。(11月22日は餅つきです。)



草取り (7月16日)



稲刈り (10月17日)



読書の秋

秋もめっきり深まり前庭の木々も一気に色づきました。11月3日の文化の日を中心にして、その前後2週間が「読書週間」として定められていますが、子どもたちは、各家庭で読書に親しむことができましたでしょうか。

学校では、火曜日と木曜日の8時25分から40分までが「読書タイム」となっており、自分自身で選んだ本を読むのは勿論のこと、既にご承知のとおり、応援団図書ボランティアさんによる「読み聞かせ」を聞いたりしています。図書ボランティアさんたちは、選書から実際の読み聞かせに至るまで、子どもたちの実態に配慮しながら、懸命に取り組んでいただいています。そして、多くの子どもたちが真剣に、読み聞かせに耳を傾けています。

しかし、読んで聞かせてもらうことで終わってはいけません。自分で求めて本を読み、想像力・言語感覚を豊かにし、教養を高め、考える力を培っていかねばなりません。石部小学校区には市の図書館があり、学校には移動図書館「マツゾウくん」も定期的に来てくれます。読みたい本を手に取り自由に読める素晴らしい環境の中に子どもたちは暮らしています。各家庭におかれましては、是非とも家庭での読書習慣を身につけさせていただきたいと思えます。

また、年度初めより、各学年で選定した「詩」を暗唱する取り組みも、継続して行っています。覚えることに多少苦手意識をもっている児童も前向きに、そして、懸命に取り組んでいます。覚えられたときの晴れ晴れとした表情が非常に印象的で、多くの子どもたちが確かな達成感を感じています。詩のもつ美しいリズムや豊かな表現が自然に子どもたちの身についています。お家でも「詩の暗唱」の手助けをしてやっていただければ幸いです。



☆平成25年度全国学力学習状況調査から①☆

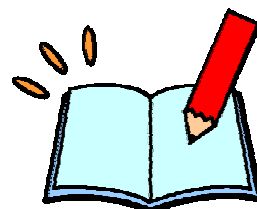
今年4月24日(水)に行われました全国学力学習状況調査結果の概要については、既に新聞やテレビニュースでご承知のことと思いますが、本校では、今回の結果を受けて、我が校の課題は何かについて検討・分析を重ねてまいりました。

調査結果が、学力のすべてを表すものでないことは事実ですが、「今回の調査にかかる学習内容については十分に定着しているとは言えない。」という結果を真摯に受け止め、改善に向けた取組を充実させていかなければならないと考えています。

○良かった点

(学習面)

- ・読んでわかったことを書く力が優れています。
- ・最後まで解答しようと努力した率が、全国平均よりかなり高くなっています。



(生活面)

- ・テレビやビデオを見たりゲームをする時間は、全国に比べ比較的短くなっています。
- ・就寝時刻は、全国平均より早くなっています。
- ・いじめに対する質問では、すべての児童が「いじめはいけない。」と答えています。
- ・程度の差はありますが、すべての児童が宿題をしていると回答しています。
- ・地域の人々は子どもに注意をし、子どもたちも地域の人たちに挨拶をしていると多くの子どもが回答しており、地域の人々の子どもたちへの関心の高さが伺えます。

○改善すべき点

(学習面)

<国語>

- ・日常生活に根ざした漢字の書き取りや言葉の知識に弱さがあります。例えば、「子孫」「採集」を正しく読んだり、「魚をやく」の『やく』や「バスがていしゃした」の『ていしゃ』を漢字で書くことが、また、日常生活でよく使われることわざ『急がば回れ』の意味を正しく理解している率が、全国平均を随分下回りました。
- ・目的や意図をとらえて話したり書いたりする力が弱いです。



<算数>

- ・基礎的な繰り下がりのある減法や小数の加法に関する問題を正しく解いたり、「平均」「比例」「三角形の面積の和と長方形の面積」等、「数学的な考え方」が身につけている率が平均より随分低くなっています。

<全体的に>

- ・宿題はしていますが、「予習」や「復習」をしたり、自分で計画を立てて学習したりすることができていません。



(生活面)

- ・就寝起床の時刻が規則正しくないという傾向があります。
- ・読書の時間が短く、家で1日あたり30分以上読書をしている率はかなり低くなっています。
- ・学校図書館や地域の図書館の利用率も全国を下回っています。
- ・新聞を読んだり、ニュース番組を見ている児童がかなり少ないこともわかりました。
- ・将来の夢や目標をもっていると答えた児童は平均を下回っています。
- ・家庭での手伝いも全国平均を下回っています。
- ・その他として、ボランティア活動や地域行事への参加率が低くなっています。

☆「読書の秋」の項でも書きましたが、学校の図書館・マツゾウくんが進んで本を借りる、そして、休日には石部図書館へ行ってみるなどの取り組みをしていただくと大変有り難

いです。「読書量」と「学力」に極めて大きな相関があることは、いくつもの調査研究で明らかになっています。子どもたちには、まずは「本を読むこと」から始めてほしいと思っています。次回の号でも、引き続き考察していきたいと思っています。

秋の校外学習

先月29日に3年生が、31日には5年生が校外学習に出かけました。

3年生は、身近にある地元企業の「東洋ガラス」と「やまじょう」の工場を見学させていただきました。



「東洋ガラス」では、次々と瓶が作られ（東洋ガラスで見学する3年生）の様子やできあがったガラス瓶が厳しくチェックされる様子などを見せていただいたほか、ガラス瓶のリサイクルや成形の様子などについてビデオを見ながら説明を受けました。子どもたちからは、生産量や種類、原材料等について多くの質問が出され、とても意欲的な学習ぶりでした。

「やまじょう」では、お漬物物に使う野菜の洗浄とカット、漬け込み、袋詰めなどの一連の過程を見せていただきました。試食もさせていただきました（おいしかったです）。

5年生は、愛知県豊田市にある（株）トヨタ自動車の高岡工場を見学し、社会科の学習内容「自動車をつくる工業」に加え、「環境に優しい電気自動車」についても知識を深めました。子どもたちからは、トヨタ車の特徴、種類、生産台数、トヨタ自動車の歴史等の他、「車を作るときの工夫」、「一番取り付けるのが難しい部品は何か」、「車体の色はどのようにして付けるのか」など、「物作り」の視点からの質問も多く出されました。このような興味や関心が、将来の夢や自分がやりたいことを発見していくよいきっかけとなることを期待したいものです。

大人になる前にしっかり考える！



10月22日、6年生を対象に「喫煙防止教育」を行いました。

市の保健師さんを講師にお迎えし、「タバコ」に含まれる有害物質（主として、ニコチン・一酸化炭素、タール）やその影響について教えていただきました。また、「副流煙の怖さ」など、タバコを吸わない人への害や喫煙者の家族への配慮などについても考えることができました。大変わかりやすい、よいお話でしたので、児童は十分に理解を深めることができましたと思います。健康な生涯を送るための礎になればと思います。

12月（師走）の予定

※予定は変更になることがあります。

日	曜	学校行事等	日	曜	学校行事等
1	日		11	水	水曜授業
2	月	安全点検 学年会議	12	木	「朝の読書」
3	火	「朝の読書」	13	金	A L T来校 大掃除
4	水	水曜授業 職員会議	14	土	
5	木	「朝の読書」 集金日	15	日	
6	金	マラソン大会 研究推進委員会	16	月	個別懇談会 校内人權週間（～20日）
7	土		17	火	個別懇談会
8	日		18	水	個別懇談会 学校評議員会
9	月		19	木	個別懇談会 マツゾウくん
10	火	「朝の読書」	20	金	終業式 集団下校

*先週土曜日の音楽会・サタデースクール・緊急引き渡し訓練へのご協力、誠にありがとうございました。これらの行事につきましては、また、来月号で紹介させていただきます。